

御池沼沢ニュースレター

令和8年1月29日 Vol.143

発芽実験を実施しました

令和7年12月25日(木)、東部指定地において愛知教育大学の渡邊幹男先生による発芽実験を実施しました。これまで10月16日に渡辺先生と現地確認、同月22日には環境保全活動で発芽実験を実施する場所での草刈りを行うなど、準備をしてきました。

【ミクリガヤの^{はしゅ}播種】

ミクリガヤは光が当たると発芽する性質を持っています。そこで、種を播く前に鍬で攪乱し、その場所に昨年採取した種と今年採取したミクリガヤの種を播きました。1～2月は1週間に1度のペースで水を撒き、3月からはまとまった水が必要になるので井戸ポンプを稼働させ、発芽・定着を目指します。



播種前の攪乱作業



播種作業

1月の活動

1月10日(土)・14日(火)は中央観察北のヤチヤナギの保護を目的とし、ヤチヤナギ周辺の草刈り機で除草できないエリアで除草及びハンノキの伐採を実施しました。50cm程度の長さで、枝分かれのよいヤチヤナギの個体が確認されるとともに、それらの日当たりが改善されました。これからの生長が楽しみです。

御池沼沢植物群落 冬季除草を実施します

2月8日(日) 9時～11時 西部指定地 除草・タケの除去

参加される場合、文化課までご一報ください。

※小雨実施。天候不良等による中止される場合は2月6日(金)の15時以降に連絡いたします。

令和8年2月の活動予定 午前9時30分から

2月4日(水) 西部指定地 中央観察橋周辺除草・タケの除去

2月10日(火) 西部指定地 シラタマホシクサ周辺除草・タケの除去

→これまでの告知どおり、2月11日(水・祝)から変更しています。

ご注意ください。